

阪神北地区

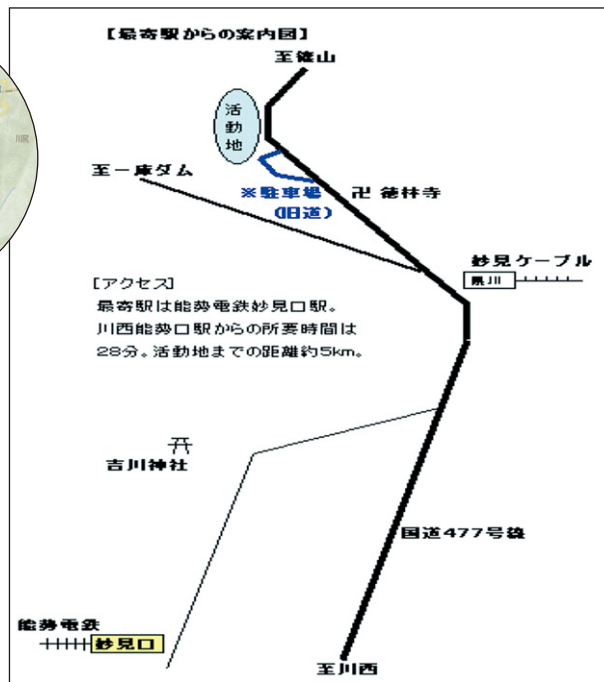
1. 活動地名

⑬川西市黒川

活動開始=2001年

2. 地図

- 1) 集合場所：国道477号線沿い 徳林寺様前
- 2) 集合時間：09：30
- 3) 解散時間：15：00
- 4) 活動日：毎月第2土曜日
- 5) 交通条件：車。公共交通機関なら能勢電鉄、妙見口駅～徒歩20分。車で送り迎えもしています。
- 6) 天候判断基準：NHKTV午前6時25分からの天気予報で兵庫県南部の午前あるいは午後の降水確率が50%以上の場合は中止します。
- 7) トイレの有無：徳林寺様のトイレを借用。簡易トイレ用意しています。
- 8) 駐車場の有無：集合場所近くの、国道477号線旧道に止められます。



3. 活動内容と活動状況

☆活動地の特徴

- ①クヌギの生産林としての輪伐が本来の里山の環境と景観を作り上げ「日本一の里山」とよばれている。兵庫県が誇る、現在も当地で生産がつづけられる菊炭文化伝承へのかかわり。
- ②池田炭（菊炭）の原木林「クヌギ林」の整備。下刈り、除間伐、植栽。
- ③作業場所が移動する。
- ④窯元、地元との連携。

☆活動地のイベントの紹介

11月 黒川里山まつり
12月 餅つき大会
隔年5月 救急救命講習



冬枯れの里山と春のエドヒガンザクラ



黒川地区全貌（北摂里山博物館より）



黒川といえば台場クヌギ・断面が菊の花状の菊炭



豊臣秀吉と千利休が利用したと云われる池田炭（菊炭）は一庫地区周辺で生産し、池田で集積・出荷した菊の花状の断面の木炭です。現在も生産林として存在する里山としては日本で唯一といわれる黒川地区では、クヌギの輪伐を8年～11年ごとに続けてきて、そのパッチワーク状の里山景観を味わうことができます。ボランティア活動開始は2001年から始まりました。下刈り、つる切り等 地味な作業ばかりですが、800年の歴史伝統文化の継承にちょっぴり誇りを感じます。ぜひ一度お運びくださいませ、その魅力に浸ってください。黒川地区担当よりご案内させていただきます。